

令和元年度

定期・行政監査結果報告書

福祉部

所沢市監査委員



所 監 第 7 8 号

令和 2 年 3 月 3 0 日

所 沢 市 長 藤 本 正 人 様

所沢市議会議長 青 木 利 幸 様

所沢市監査委員 竹 山 登

同 能 登 則 之

同 荻 野 泰 男

同 近 藤 哲 男

定期・行政監査結果について（報告）

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期・行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果について報告書を提出します。

## 第1 監査の種類

定期・行政監査

## 第2 監査の対象

福祉部（福祉総務課・生活福祉課・障害福祉課・高齢者支援課・  
介護保険課・地域福祉センター）

## 第3 監査の範囲及び対象事項

平成31年4月1日から令和元年12月31日までの財務に関する事務及びその他の事務事業の執行

## 第4 監査の期間

令和2年1月10日から令和2年3月30日まで

## 第5 監査の方法

監査の対象となった事務事業の執行が法令等に基づいて、適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、関係書類を調査するとともに、令和2年2月10日に関係職員から説明聴取を行った。

また、令和2年2月6日、7日に物品等調査及び施設調査を行い、実査による検証確認を行った。

なお、施設調査を実施した施設の一覧は、別紙のとおりである。

## 第6 監査の結果

監査の対象となった事務事業については、おおむね適正に執行されているものと認められた。

また、注意事項については、速やかに対応のうえ、所定の様式で処理経過及び結果を報告されたい。

なお、今後、検討を必要とする事項として、下記のとおり要望する。

### 1 注意事項

#### (1) 行政財産の使用許可について

所沢サン・アビリティーズの利用者団体が使用している茶器等が器具庫内に置かれていたが、行政財産の使用許可申請書が提出されていなかった。

については、所沢市財産規則に基づき、毎年行政財産の使用許可申請書の提出を求め、必要な事務手続を経た上で、その使用を許可されたい。

[障害福祉課]

#### (2) 刃物類の管理について

所沢サン・アビリティーズの倉庫内に置かれている刃物類については、施設の安全確保のため、実数を把握し、使用後には確認を行うなど、適正に管理されたい。

[障害福祉課]

#### (3) 所沢市就労支援事業業務委託の完了検査について

所沢市就労支援事業業務委託（平成30年度）については、契

約書に職員の配置を定めているが、契約期間中に欠員が生じたため、当該業務の受託者である社会福祉法人所沢市社会福祉協議会から、その旨が報告されていた。

欠員が生じた場合、契約期間の満了時において、これに相当する委託料を返還する必要があったが、返還報告がされておらず、また、市においても委託料の返還が必要であることは把握していたが、完了検査においてこの点を見落とし、適切に履行されたと報告していた。

その後、委託料は過年度分障害者就労支援事業精算受入金として返還されたが、今後このようなことがないよう受託者へ指導するとともに、完了検査を行うに当たっては、適正な事務の執行を徹底されたい。

〔障害福祉課〕

#### (4) 行政財産の使用許可について

老人福祉センターあづま荘を利用しているグランドゴルフ団体所有の物置が敷地内に設置されていたが、行政財産の使用許可申請書が提出されていなかった。

については、所沢市財産規則に基づき、毎年行政財産の使用許可申請書の提出を求め、必要な事務手続を経た上で、その使用を許可されたい。

〔高齢者支援課〕

## 2 要望事項

### (1) 事務事業評価表の指標について

所沢市障害のある人もない人も共に生きる社会づくり条例推進事業については、その目的達成のため、障害に関する理解を深める必要性があることから、事務事業評価表の成果指標を出前講座の開催回数としている。

しかしながら、条例の推進事業の指標ということであれば、社会的障壁がどの程度取り除かれたか、また、障害のある人を取り巻く状況がどの程度改善されたかという内容の方がより適切であると考えます。今後、その指標内容について検討されたい。

〔障害福祉課〕

## (2) 所沢市高齢者大学の運営について

所沢市高齢者大学は、生涯学習の一環として学習機会を提供し、社会環境の変化に対応する能力と心身の健康を培うとともに生きがいを高めることを目的に開設されている。

本市では所沢市民大学も開講されており、生涯学習の一環という観点からすれば、類似した事業が複数の部署において実施されていることとなる。

今後、急速に高齢化が進展する中、高齢者福祉においては介護サービスを始めとする新たなサービスの提供など、更なる事業の増加が見込まれることから、適宜、事業の見直しをするなどの対応が必要である。

以上のことから、前回の定期・行政監査においても要望事項としたところであるが、今後における高齢者大学のより効率的な運営について検討されたい。

〔高齢者支援課〕

調 査 施 設 一 覧

令和2年2月6日 実施

障害者教養文化体育施設

所沢サン・アビリティーズ

障害者通所施設

プロペラ、はばたき、キャンバス

老人福祉センター

緑寿荘

老人憩の家

とみおか荘、とめの里

地域福祉センター

令和2年2月7日 実施

障害者通所施設

こあふる

老人福祉センター

うしぬま荘、あづま荘、さやまがおか荘

老人憩の家

みかじま荘、こてさし荘、さくら荘

養護老人ホーム

亀鶴園

老人デイサービスセンター

亀鶴園老人デイサービスセンター